

令和2年1月14日

関係者各位

佐賀大学大学院農学研究科長
小林 元太(公印省略)

令和2年度「農業技術経営管理士育成講座」
受講生の募集について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学大学院農学研究科では、平成22年度から国際化・グローバル化に対応できる農業経営や地域農業の担い手、食農ビジネスの担い手を養成し、イノベーションの創出を通して地域経済社会の進展に寄与することを目的に、社会人を対象とした「農業技術経営管理士育成講座(農業版 MOT)」に取り組んでいます。

これまで9年間に農業経営者を中心に食農関連産業・金融機関など異業種、普及・行政・JA 担当者など78名が修了し、新商品の開発・販売や農業経営の改善、集落営農組織の法人化、農福連携ビジネスの展開など各分野で活躍され、また農業版 MOT のネットワーク組織である「アグリ・マイスターの会」を中心に「佐賀大学マルシェ」の開催など新たな農業ビジネスの取組が進んでいます。

令和2年度農業技術経営管理士育成講座の受講生募集要項を同封いたしますので、農業経営者など関係各位に対し、受講生の募集についてご案内いただければ幸いです。

敬具

備考 本講座の詳細につきましては、佐賀大学ホームページ

<http://www.ag.saga-u.ac.jp/MOT/index.html> でご覧できます。

また、受講申請に必要な受講願書(様式1)及び志望理由書及び農業に関連する業務の実務経験説明書(様式2)もダウンロードできます。

問い合わせ先:佐賀大学大学院農学研究科農業版
MOT 担当

①辻 一成:Tel:0952-28-8731

Email:tsujikjp@cc.saga-u.ac.jp

②内海修一:Tel:0952-28-8733

Email:utsumis8@cc.saga-u.ac.jp

令和2年度
受講生募集
農業版MOT
(第11期生)

農業技術経営管理士育成講座

佐賀大学大学院農学研究科 特別の課程

Agri.-MOT Training Course

履修証明書の発行 夜間開講 & 短期集中



農業・農村の未来を切り拓く人材を募集

- ◆ 約1年をかけての集中学習(計150時間)
 - 平日夜間開講
 - 土日等での短期集中
 - e-ラーニングによる遠隔授業
- ◆ 農学研究科の正規授業科目の受講
- ◆ MOT修了生を含めた実務経験者による特別講義
- ◆ 先進的農業経営等のケーススタディー
- ◆ 少人数・充実した個人指導体制による修了研究
- ◆ 国内・海外研修の機会(北海道、韓国など)
- ◆ 大学院の学生を交えた合同講義

※本プログラムは、東京農業大学、韓国国立農水産大学校、国立忠北大学校、農協大学校の農学系学部と連携しながら、受講生のニーズに合わせたプログラムを推進しています



農業経営の担い手・農業ビジネスマンの育成を目指します

Q.MOT教育プログラムの目的は？

A.高度な農業技術とビジネスを結ぶ農業のプロフェッショナルを育成することを目的としたプログラムです。「農業技術経営管理士育成講座」は長いので、「農業版MOT(エム・オー・ティー)」と呼んでください。

Q.MOT教育が目指す人材像は？

A.私たちが目指す人材像は、
“地域のアグリビジネスの成長に貢献できる人”
“消費者ニーズに対応できる農業者”
“地域コミュニティの中核的リーダーとなる人”
などです。農業に関わりたい異業種の方も歓迎します！

Q.どんなメリットがあるの？

A.所定のプログラムを修了すると、「佐賀大学農業技術経営管理士」の称号と履修証明書が授与されます。履歴書にも記載できます。そして、人脈が広がります！

※本プログラムは、「社会人学び直しプログラム」の代表的な取組として、高い評価を受けています。



主な授業科目 (一部のみ)

経営管理部門 (選択科目)

- 経営者論
- 6次産業化戦略論
- 実践マーケティング論
- 佐賀農業論
- 農業経済学特論
- 農業ビジネスマネジメント特論
- 食料市場流通特論
- 国際・地域協同組合特論
- 比較農政学特論
- 農村社会学特論
- 農村地理学特論
- など

技術管理部門 (選択科目)

- アグリ・イノベーション論 I
- アグリ・イノベーション論 II
- 蔬菜花卉園芸学特論
- 花卉園芸学特論
- 果樹生産学特論
- 熱帯農業資源学特論
- 生産生態学特論
- 施設農業生産学特論
- 応用植物生理学特論
- 家畜管理学特論
- 農用先端機械学特論
- 植物ウイルス病学特論
- 植物感染病学特論
- 植物分子遺伝学特論
- 線中学特論
- 環境情報工学特論
- 食糧流通貯蔵学特論
- 食品科学工学特論
- など

共通必須部門

- 農業技術経営管理学概論
- 農業技術経営管理学特別講義
- 農業技術経営管理学演習
- 修了研究



佐賀大学大学院農学研究科 (農業版MOTステアリング委員会)

問い合わせ先 〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学大学院農学研究科農業版MOT担当 (辻一成)

TEL・FAX: 0952-28-8731

Email: tsujikjp@cc.saga-u.ac.jp

ホームページ <http://www.ag.saga-u.ac.jp/MOT/index.html>

令和2年度 佐賀大学大学院農学研究科 特別の課程
「農業技術経営管理士」育成講座(募集要項)

【講座の概要】

「農業技術経営管理士」育成講座は、佐賀大学大学院農学研究科(修士課程)が社会人を対象に「特別の課程」として平成22年度から開講しているものです。本講座は、MOT(Management of Technology)の農業版に位置づけられ、科学的な農学の知識と技術をもって地域農業の生産基盤を継承し、その持続的かつ効率的な利用を図り、地域農業の維持と発展に貢献できるリーダー的農業者、将来のビジネスチャンスに向けて農業経営と農村地域の革新を担う農業経営者、あるいは農業関連分野への新規参入を目指す企業人の育成等を目的としています。

本講座の教育プログラムは、「農業技術と経営管理等に関連する講義」、「経営分析やケースメソッドを活用した演習」と「修了研究」からなります。「講義」と「演習」は原則として夜間(18:00~21:10)に、また一部の授業はe-learningと土日等の短期集中で行われます。受講者は大学院農学研究科が開講する授業科目を受講することになりますが、それ以外にも国内外から招聘した専門家や実務者による特別講義や講演を聴講したり、先進的農業経営等の現地研修に参加したりすることができます。さらにこれらを大学院正規課程の学生と一緒に学ぶことが特色です。

一方、「修了研究」では、受講者各人が関心のあるテーマについて研究を行い、その成果を発表し、受講者相互や教員とのディスカッションを通じて内容を深めていきます。修了研究を進める過程では、専任教員らによる充実した個別指導を受けられるようになっており、学内には自習のためのスペースやその他必要な設備も十分に整っています。

本講座の受講者は、令和2年4月から3年2月までの間に150時間の上記講義と演習科目を履修し、修了研究の審査に合格することで「佐賀大学農業技術経営管理士」の履修証明書が授与されます。

これまで9年間に農業経営者はもちろん、食農関連産業や金融機関などの異業種従事者、普及・研究・行政担当者など78名が修了し、新商品の開発や販売、経営の法人化など新ビジネスの展開で活躍しています。またMOTの修了生で組織する「佐賀大学農学部アグリ・マイスターの会」を通じたネットワークが相互研鑽の場となっています。

【募集人員】7名程度

【受講料】15万円

【応募要件(資格)】

社会人(22歳以上の者)で、以下のいずれか、または両方を満たしている者。

- 1 4年制大学を卒業した者(学士)、またはそれと同等以上の学力があると認められる者。
- 2 高等学校を卒業し、5年以上の農業経験、または農業法人や一般の企業等で5年以上の農業に関連する業務経験を有する者。

【応募期間】令和2年1月7日(火)~令和2年2月14日(金)17時まで必着のこと

【応募申請書類及び選考の方法】

下記の書類による選考を行います。申請書類は、下記の間い合わせ先に郵送で申し込むか、佐賀大学農学部ホームページ <http://www.ag.saga-u.ac.jp/MOT/index.html> からダウンロードして下さい。

- 1 受講願書(様式1)
- 2 志望理由書及び農業に関連する業務の実務経験説明書(様式2)
- 3 最終学歴の卒業(修了)証明書(学位記又は卒業証書のコピー可)

【書類の提出先及び問い合わせ先】

書類の提出先 〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学農学部教務係

問い合わせ先 佐賀大学大学院農学研究科・農業版MOT担当(辻一成)

TEL&FAX: 0952-28-8731 / Email: tsujikjp@cc.saga-u.ac.jp または
佐賀大学農学部教務係

TEL: 0952-28-8717 / FAX: 0952-28-8170 / Email: nokyo@mail.admin.saga-u.ac.jp